



自民党政治のゆがみを正し、 政治を変える 確かな力



石破自民・公明政権と対決
財界優先・アメリカいなり政治を チェンジ

就任早々「手の平返し」連発の石破政権。裏金問題も統一協会もフタをし、物価高騰へのまともな対策もなく、総額43兆円の大軍拡は前のめり——こんな自民党政治を変える確かな力が、日本共産党です。

1 企業・団体献金禁止を実践 裏金政治の大掃除

「しんぶん赤旗」日曜版のスクープに端を発し、一大政治問題となったのが裏金問題です。徹底追及した日本共産党をのばしてこそ、腐敗政治をただせます。

比例
代表は

日本共産党

2 “大企業・大金持ち優遇” チェンジ くらし優先の実現力

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 賃上げ&自由時間 | 年金・介護・医療 |
| ●中小企業支援と一緒に 最賃1500円に | ●物価高騰にみあった 年金アップ |
| ●賃上げと時短で 「1日7時間」労働に | ●国の責任で 介護サービスの充実 |
| ●消費税 まず5%に減税 | ●高齢者の医療費 負担増ストップ |

3 憲法9条を力に 平和外交の推進力

軍事同盟強化ではなく、「東アジア平和提言」を提案し、平和外交を推進しています。

4 原発ゼロ貫いて

破綻した核燃料サイクル政策からの撤退を求めます。

5 ジェンダー平等

選択的夫婦別姓をただちに実現。
男女の賃金格差是正を求めます。

さいとうみお
日本共産党

【さいとうみお PROFILE】1980年 旧尾上町生まれ／弘前中央高校卒、釧路公立大卒／青森市で夫、小学生の子ども2人と暮らす

●さいとうみお事務所：青森市桂木1-12-42 017-722-5221

良い国を子どもたちにわたそう!!

子ども 予育てと教育に お金のかからない国へ

- 小中学校の給食費の国費負担。小中のトレパン、ズック、文房具等、修学旅行費の一部国費負担。
- 大学までの授業料等の無償化と給付型奨学資金の強化。
- 教員の増員と給料増。教育現場の労働環境の改善。
- いじめ対策の強化。フリースクールの充実。
- 保育士の待遇改善。

地方 自然、DX、インバウンドを フル活用した地方新時代へ

- 東京一極集中を正し、多極集中の国土形成へ。
- 中央集権型国家から地方分権型国家へ。
- 計画性のある市街化調整区域の見直し。
- 中心市街地への公営住宅建設。創造型空き家対策。
- 農林漁業を地方経済の柱に。農林漁業の貿易産業化。

生活 長生きして良かったと思える社会

- 国民年金だけで老人ホームに入る安心社会。
- 物価高に負けない持続的な賃金アップ。
- 物価高に負けない年金制度の確立。
- 地域医療の充実と公共交通の充実。
- 最低賃金の全国一律化と段階的に時給1500円へ。

環境 気候変動対策は、 人類共通の未来への責任

- 気候変動の影響による国土災害及び産業災害への財政支援制度の強化。
- 自然エネルギーの推進。水素エネルギーの推進。バイオマスエネルギーの推進。蓄電池の研究と開発。
- 森は海の恋人。海をクリーンに・山を豊かに・水を守る。

升田世喜男 プロフィール

昭和32年 青森県北津軽郡中泊町（旧小泊村）に生まれる
現在は青森市に家族と共に在住（2007年より）、特技／剣道（五段）、スキー（1級）、スケーバダイビング
木造中学校卒業、県立木造高等学校卒業、拓殖大学中退、青森県実業団剣道連盟副会長、県立青森商業
高等学校PTA副会長、青森農協組合員
昭和62年 小泊村議会議員初当選（3期） 令和2年 立憲民主党青森県第1区総支部長県連
平成11年 青森県議会議員初当選（2期） 代表代行
平成26年 衆議院議員初当選（1期） 令和3年 第49回衆議院選挙6度目の出馬、再挑戦へ



活動
政策

生まれた場所や育った家庭環境で
その人の人生が決まるのではなく、
誰にでもチャンスが平等にある
社会を求めていきます。

まいねものは
まいね

| | |
|------|--------------|
| 政治改革 | 企業・団体献金は禁止。 |
| | 政治資金パーティー禁止。 |
| | 旧文書通信費は公開。 |
| | 政策活動費を廃止。 |
| | 世襲制限！ |

変えるよう
ますた 世喜男



立憲民主党公認

《フォローアップ政策》

豊かな社会づくり

- ①エネルギー安全保障の確保
- ②エネルギー資源活用による地域総合特区の指定・推進
- ③農林水産業の6次化の推進と販売強化支援
- ④地域の賑わい、まち・ひと・しごと創生

安心な社会づくり

- ①子育てしやすい青森づくり
- ②安心できる周産期医療の強化
- ③高齢者が住みやすい地域に
- ④強くしなやかな青森づくり

未来のために

- ①次代を担う子供達のために
- ②エネルギーと環境の調和をめざして
- ③効率的で開かれた地方自治を応援

つしま淳選挙事務所

〒030-0847 青森市東大野1-4-28
TEL 017-718-8872 FAX 017-718-8864

青森の声を届けます！

パワーアップ政策

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ①子育て・女性支援 | ⑥安全保障・防災・減災 |
| ●ひとり親家庭の支援強化 | ●いかなる事態にも対応しうる防衛体制確立 |
| ●子育てを支援する税制度の創設 | ●雪に強い地域を作るためのインフラ整備 |
| ②高齢者・障がい児・者福祉 | ●治水・治山・砂防事業の推進 |
| ●地域包括ケアシステムの充実 | ●半島防災・半島強靭化 |
| ●健常長寿県の実現－健幸ポイント制度拡充 | ●災害時医療の船舶利用推進 |
| ●医師不足・偏在の改善 | ③エネルギー・ベストミックス |
| ●積み立て型の準公的年金の創設 | ●安全を確保した上で早期の原発再稼動 |
| ●人に優しい「こどもまんなか街づくり」 | ●我が国のエネルギーを担う人材育成 |
| ●介護費用負担とサービスのバランスに配慮 | ●核融合などイノベーション推進 |
| ●しつつ介護保険制度を改善 | ●立地自治体の財政基盤強化 |
| ④観光促進 | ⑦強い地域経済 |
| ●立体観光の促進 | ●若者の起業・創業支援 |
| ●県内道路ネットワークの整備促進 | ●地域の中小企業の取引条件改善 |
| ●国際航空路線・クルーズ船の受入支援 | ●物流の効率化支援 |
| ●観光に関わるインフラ整備 | ●DXなど生産性の向上を支援 |
| ⑤強い農林水産業 | ●保育・介護等の人手不足の解消 |
| ●それぞれの規模に応じた振興策 | ⑧教育改革 |
| ●コメ・ホタテ・リンゴなどの輸出促進 | ●給付型奨学金の拡充 |
| ●収入保険制度の確立 | ●国・郷土・人を愛する教育の実現 |
| ●農業の基盤整備とインフラ老朽化対策 | ⑨拉致被害者全員の1日も早い帰国実現 |
| ●県産木材の利用促進・再造林支援 | ●国際認証・規格の取得支援 |
| ●密漁対策強化・漁獲規制の見直し | ⑩早期の憲法改正実現 |
| ●国際認証・規格の取得支援 | |

私は、皆様の声を自分の思いとして政府・自民党に届けてまいります。

私は常にクリーンな政治を心掛けています。

着実に確実に、幸せの輪を広げるため、すべての人にやさしい政治、これが私の目指すところです。

地域課題解決と政治への信頼を取り組んでまいります。つしま淳は引き続き愚直に取り組んでまいります。



自民党公認
つしま淳
五十七歳
じゅん

衆議院議員 総選挙

最高裁判所裁判官国民審査



投票日

10月27日

●投票時間

午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

投票の方法

①小選挙区選出議員選挙

投票用紙（水色）には、「候補者の氏名」を記入してください。※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。



②比例代表選出議員選挙の投票方法

投票用紙（ピンク色）には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。

③国民審査の投票方法

- 投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「×」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。
- 投票用紙に○、◎、□、レ、◆等を記載するとその投票は無効となります。
- 投票したくない方は、投票用紙を受け取らないでください。
- 投票用紙を受け取った後でも、投票したくない方は、投票箱には入れずに投票用紙を係員に返却してください。



期日前投票

10月16日(水)～10月26日(土) 午前8時30分～午後8時



投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区について



【第1区】青森市、むつ市、東津軽郡、上北郡（野辺地町、横浜町、六ヶ所村）、下北郡

【第2区】八戸市、十和田市、三沢市、上北郡（七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町）、三戸郡

【第3区】弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡